

耳にかけて話すだけ、ハンズフリーで翻訳してくれる イヤホン型翻訳機「WT2 Plus」を発売

SB C&S 株式会社（旧社名：ソフトバンク コマース&サービス株式会社）は、Timekettle（タイムケトル、本社：中国・深セン）製のイヤホン型翻訳機「WT2 Plus（ダブルユーティーツープラス）リアルタイムウェアラブル翻訳機」を、大手家電量販店や Amazon などにて2019年1月25日に発売します。なお発売に先立ち、本日より SoftBank SELECTION オンラインショップで予約の受け付けを開始します。



「WT2 Plus リアルタイムウェアラブル翻訳機」は、イヤホン型のリアルタイムウェアラブル翻訳機です。これまでの翻訳機では、専用アプリや画面を見ながら相手とのやり取りを必要としていたのに対して、WT2 Plus はイヤホンから流れる音声のみ*でハンズフリー会話が可能になることから、他言語話者と、より自然な会話を実現しました。なお、翻訳可能な言語は、英語や中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語など36言語です。

※別途アプリと連携する必要があります。



WT2 Plus を利用するには、アプリ「WT2 Plus」※1をインストールしてイヤホンを Bluetooth®接続するだけ。アプリとイヤホン2つが協調して動作する世界初※2の「1+2 人工知能翻訳システム」によって、片方のイヤホンを会話したい相手に渡すだけで、翻訳を交えた自然な会話が可能になります。

※1 対応 OS : iOS 11.0以降、Android 7.0™以降

※2 Timekettle 調べ (2019年1月24日時点)

利用者は場面に応じて、イヤホンのみで行う「自動モード」と「タッチモード」、イヤホンとスマホアプリで行う「スピーカーモード」の3つのモードをご利用いただけます。自動モードは、周囲にノイズが少ない環境で、言葉を自動認識して翻訳してくれるモードです。一方のタッチモードは、ノイズが多い屋外などで、イヤホン部分をタッチすることで会話の認識精度を上げるモードになります。また、スピーカーモードは、スマホアプリと併用することで、複数人との会話が可能になります。これらの3つのモードにより、旅行からビジネスまで、さまざまな場面でお使いいただけます。



仕様

型番	WT2Plus
充電ケースサイズ (幅×奥行×高さ)	約 71.1×71.1×33.5mm (突起部除く)
充電ケース重量	約 72.9g
イヤホンサイズ (片耳部) (幅×奥行×高さ)	約 53×28×12mm (突起部除く)
イヤホン重量 (片耳部)	約 10.1g
Bluetooth®	Bluetooth 4.2
対応言語数	36 言語
音声入力	両耳マイク (ノイズキャンセリング対応)
連続待ち受け時間	約 720 時間
連続動作時間	約 4.5 時間
充電時間	充電ケース : 約 1.5 時間、イヤホン : 約 1.5 時間

価格 (税込み)

2万6870円

※SoftBank SELECTION オンラインショップ販売価格

同梱物

- ・MicroUSB ケーブル
- ・フィットスリーブ×6
- ・イヤーフック×2
- ・説明書
- ・保証書

※2019年1月1日より、ソフトバンク コマース&サービス株式会社は「SB C&S 株式会社」へ社名を変更しました。

- Bluetooth は米国 Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Android™は、Google LLC の商標です。
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。